

- P67 12 行目
誤
これを解いて $A = -0.003, \dots, F(s)$ を分解する。
正
これを解いて $A = -0.003, \dots, Y(s)$ を分解する。
- P68 15 行目
誤
これを解いて $A = -\frac{6}{37}, \dots, F(s)$ が分数に分解される。
正
これを解いて $A = -\frac{6}{37}, \dots, Y(s)$ が分数に分解される。
- P70 6 行目
誤
0 でないある初期条件 \dots, a を未知数と考え
正
0 でないある初期条件 \dots, a を未知の定数と考え
- P70 5.4 微分方程式の一般解 の本文 4 行目
誤
0 でないある初期条件 \dots, a を未知数のままと
正
0 でないある初期条件 \dots, a を未知の定数のままと
- P71 5.5 連立微分方程式 の本文 4 行目
誤
 $\dot{x}(t) = -3x(t) - 5y(t) + 8u(t)$
正
 $\dot{x}(t) = -3x(t) - 5y(t) + 8$
- P72 [演習 5]
誤
 $0 \leq t, 0 < \zeta, \omega_n, K$ である。
正
 $0 \leq t, 0 \leq \zeta, 0 < \omega_n, K$ である。
- P72 [演習 6] \dots これは [演習 5] と同じ訂正
誤
 $0 \leq t, 0 < \zeta, \omega_n, K$ である。
正
 $0 \leq t, 0 \leq \zeta, 0 < \omega_n, K$ である。
- P72 [演習 7] \dots これは [演習 5][演習 6] とは異なる訂正
誤

$0 \leq t, 0 < \zeta, \omega_n, p, K$ である。

正

$0 \leq t, 0 \leq \zeta, 0 < \omega_n, p, K$ である。

以上